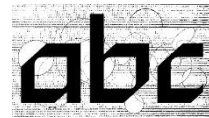


2026年4月24日

各 位

## AI特化型高性能データセンターの開発および運営に向けた 5社間での基本合意書（MOU）締結に関するお知らせ

当社は、abc株式会社、ReYuu Japan株式会社、ウインテスト株式会社および株式会社FDの4社（以下、当社を含めた5社を総称して「5社」という。）との間で、日本国内におけるAI特化型高性能データセンター（以下「本データセンター」という。）の開発および運営体制の構築を目的とした合弁会社（以下「本合弁会社」という。）の設立に向け、本日付で基本合意書（以下「本MOU」という。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。



### 1. 本MOU締結の背景と目的

現在、生成AIやビッグデータ市場の急速な拡大に伴い、膨大な計算処理を支える高性能なデータセンターインフラへの需要が世界的に急増しております。

特に日本国内においても、経済安全保障やDX推進の観点から、高度なコンピューティングリソースを確保することが喫緊の課題となっております。

このような環境下、当社を含む5社は、それぞれの得意分野（インフラ開発、AIソリューション、精密機器技術、データ運用等）を融合させることで、次世代のAI基盤となる高性能データセンターの提供を目指します。

本合弁会社の設立により、新たな収益基盤の確立と、日本の生成AI市場の発展への寄与を加速させてまいります。

## 2. 基本合意の主な内容および事業スキーム

本合弁会社の設立により、AI特化型高性能データセンターの計画、開発、建設、および保守運用の共同実施を図ってまいります。

そのなかで、各社が保有する技術、ネットワーク、資金調達能力の相互提供を行い、リソースの統合を実施してまいります。

本プロジェクトは、国内におけるAIインフラ需要の拡大を背景に、中長期的に相応の投資規模を伴う事業へと発展していくことを想定しております。

合弁会社の設立については、2026年5月を目途とした、共同出資による合弁会社「AI Data Partners（仮称）」を設立してまいります。

本合弁会社には、今後、外部投資家や戦略パートナーの参画可能性も含めて検討を進めてまいります。

そして、本プロジェクトでは、機動的な資金調達および資産の効率的運用を図るため、合弁会社の下にプロジェクト毎の「事業用SPC（特別目的会社）」を設立するスキームを採用いたします。

当該SPCを中心に、プロジェクトファイナンスや外部投資家からの資金調達を実施する計画です。そのうえで、おおよそ国内10拠点を目途に、データセンター事業会社の取得、事業の運用などもその投資対象先とし、IRR(Internal Rate of Return：内部. 収益率)6%以上の運用を図っていく予定です。

### 【事業スキーム図】

[5社（イメージワン・abc・ReYuu・ウインテスト・FD）]

↓（出資）

[合弁会社：AI Data Partners（仮称）]

↓（100%出資 / 運営管理）

[事業用SPC（特別目的会社）] ← [外部投資家・金融機関からの資金調達]

↓（取得 / 運用）

[AI特化型高性能データセンターの開発・運営]

## 3. 各当事者の概要

各当事者は、それぞれの強みを活かし、以下の役割を担う予定です。なお、詳細については、最終契約にて確定していく予定です。

当社は、本プロジェクトにおいて、AI画像解析プラットフォームの開発および医療・衛星・ドローン等の特定分野向けAIサービスの提供を担います。

当事者	主な役割・責任範囲	専門性を活かした具体的内容
株式会社イメージワン	AIソリューション・画像解析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高性能データセンターを活用したAI画像解析プラットフォームの開発</li> <li>・医療・衛星・ドローン等の特定分野向けAIサービスの提供</li> <li>・ビッグデータ解析用ソフトウェアの統合</li> </ul>
abc株式会社 (証券コード：8783) <a href="https://abc-chain.com/">https://abc-chain.com/</a>	全体統括・金融財務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクト全体の進行管理およびJVの運営統括</li> <li>・機関投資家や銀行からの資金調達、補助金取得支援</li> <li>・上場企業としてのガバナンス構築とコンプライアンス管理</li> </ul>
ReYuu Japan株式会社 (証券コード：9425) <a href="https://www.reyuu-japan.com/">https://www.reyuu-japan.com/</a>	需要創出・資産流通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナー商流を活用したGPUサーバー利用ニーズの開拓およびテナント誘致支援</li> <li>・GPUサーバー完成品および構成部品（GPU、CPU、ネットワーク機器等）のリユース・リセール事業の推進</li> <li>・国内外における中古GPUサーバーおよび関連部品の販路開拓・販売網構築</li> <li>・サーバー機器のライフサイクル管理（売却・再利用・分解等）に関する戦略立案・実行支援</li> <li>・リユース・リサイクルを通じた資源循環および環境価値（GX）の創出支援</li> </ul>
ウィンテスト株式会社 (証券コード：6721) <a href="https://www.wintest.co.jp/">https://www.wintest.co.jp/</a>	ハードウェア・検査技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GPUサーバーや半導体関連設備の品質管理および検査体制の構築</li> <li>・データセンター内設備の稼働モニタリングシステムの提供</li> <li>・精密機器の保守メンテナンス計画の策定</li> </ul>

当事者	主な役割・責任範囲	専門性を活かした具体的内容
株式会社FD <a href="https://www.for-delight.co.jp/">https://www.for-delight.co.jp/</a>	システム運営・ ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光・蓄電池事業の知見を活かした運営体制の構築、ネットワーク保守。</li> <li>・ 高速通信ネットワークの設計・構築およびサイバーセキュリティ対策</li> <li>・ 顧客向けクラウド管理インターフェースの開発</li> </ul>

今回、参画する上場企業のabc株式会社、株式会社FDは、当社と既に強固な協力関係にある事業パートナーでもあります。

また、ReYuu Japan株式会社、ウインテスト株式会社については、abc株式会社の戦略的パートナーでもあり、電力容量の確保および受電交渉、GPUサーバーや半導体関連設備の品質管理等において豊富な知見と実績を持つ企業として、今回の取り組みにもご賛同いただき、参画いただいております。

#### 4. 今後の展開

本MOU締結後、各当事者は以下を中心に具体化を進めてまいります。

- 合併会社設立に向けた最終契約締結
- 事業計画および資金調達スキームの策定
- 用地選定およびインフラ設計
- パートナー企業・投資家の拡張

本MOU締結による2026年9月期の業績への影響は軽微です。

#### 【会社概要】

所在地：東京都品川区大崎 1-6-3 大崎ニューシティ 3号館 6F

代表者：代表取締役社長 川倉 歩

事業内容：ヘルスケアソリューション事業、地球環境ソリューション事業

公式サイト：<https://www.imageone.co.jp/>

IRnote：[https://note.com/imageone\\_2667/all](https://note.com/imageone_2667/all)

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イメージワン

<https://www.imageone.co.jp/inquiry/maas/>

以 上